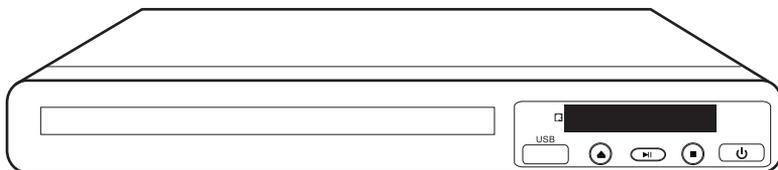


据置きDVDプレーヤー

型番：TH-DVD02

取扱説明書



■ご使用の前に

このたびは当社のDVDプレーヤーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解されたうえで
正しくご使用ください。

お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

付属品

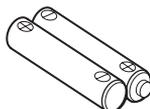
ご確認ください。



リモコン



AVケーブル



リモコン用
単4形乾電池
(動作確認用)

保証書
取扱説明書
(本書)

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	USBメモリについて	
ディスクについて		USBメモリの接続	16
再生できるディスクの種類	6	USBメモリの取り出し	16
ディスク構成について	6	各種ファイルの再生	
ディスクの保管	7	再生できるファイル形式	17
ディスク取扱い上のご注意	7	基本操作	17
ディスク使用上のご注意	7	JPEGファイルについて	17
温度の変化により水滴が付いたとき	7	停止(JPEGのとき)	17
各部名称(本体)	8	停止(MP3のとき)	18
各部名称(リモコン)	9	DVDと同様の操作	18
リモコンについて		リピート再生	18
リモコン用乾電池の入れ方	10	ズーム	18
リモコンの使い方	10	機器の設定	
接続方法		設定方法	19
テレビとの接続	11	基本設定	20
準備		音声設定	20
電源の入/切	12	デジタル	21
音量の調節	12	映像設定	21
消音	12	選択	22
その他	12	故障かなと思ったら	23
DVD/オーディオCDの再生		免責事項	25
基本操作	13	アフターサービス	25
メニュー操作	13	製品仕様	26
一時停止	13	保証書	27
停止	13		
次へ/前へ	13		
早送り/早戻し	13		
リピート再生	14		
スロー再生	14		
ズーム	14		
アングル	14		
音声切換	15		
字幕切換	15		
画面表示	15		

安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告



電源プラグ
を抜く

■万一、煙が出ている、変なにおいや異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因になります。

■電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。

■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店または弊社にご依頼ください。



禁止

■表示された電源電圧、交流100V以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■電源コードを傷つけたり、破損させない。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



使用禁止

■電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

安全上のご注意



電源プラグ
を抜く

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器の開口部（ディスクトレイ部など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、押し込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグ
を抜く

- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。



水ぬれ禁止

- 水が入る、ぬれるような場所では使用しない
火災・感電の原因になります。海岸、水辺では使用しないでください。



水ぬれ禁止

- 風呂場では使用しない
水などをかけないでください。
火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などが入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



電源プラグ
を抜く

- 万一、内部に水などがいった場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

■お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう



電源プラグを抜く

■この機器を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く

■移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

■電源コードを熱器具に近づけない

電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



禁止

■この機器に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

■本体を落としたり、振動を与えない

故障・火災・感電の原因になります。



禁止

■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になる所に放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

■次のような使い方はしない

・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。

・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



設置注意

■キャビネットなど閉めきった所に入れて使うときは、換気のため本機の周りを約3cm以上空ける

■湿気やホコリの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない

故障の原因になります。

ディスクについて

再生できるディスクの種類

- 本機は以下のディスクを再生できます。

	ディスク サイズ	内容
DVD ビデオ	12cm	● 映像+音声
	12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。
音楽用 CD	12cm 8cm	● 音声
ビデオ CD	12cm	● 映像+音声
CD-R /R-W	12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。 ● 音声(MP3) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

● 本機で再生できないディスク

- 本機ではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

● コピーコントロールCD

- 本機は音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

● 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できません。

● JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。
- ※ 記録方式によって再生できない場合があります
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

- DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

ディスクの保管

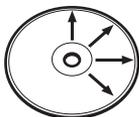
- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気やホコリのある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風が当たる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



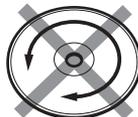
ディスク取扱い上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

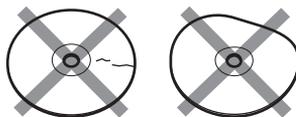


ディスク使用上のご注意

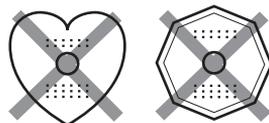
※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびや反り・歪みがあるディスクは絶対に使わないでください。



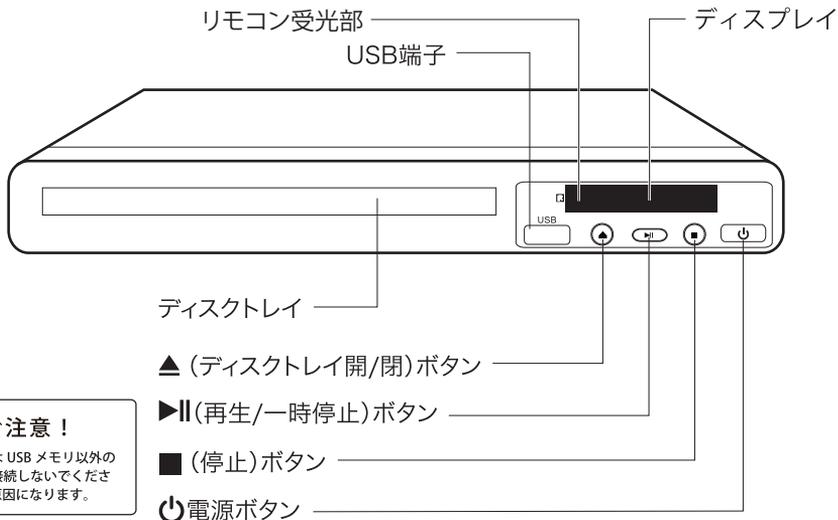
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

温度の変化により水滴が付いたとき

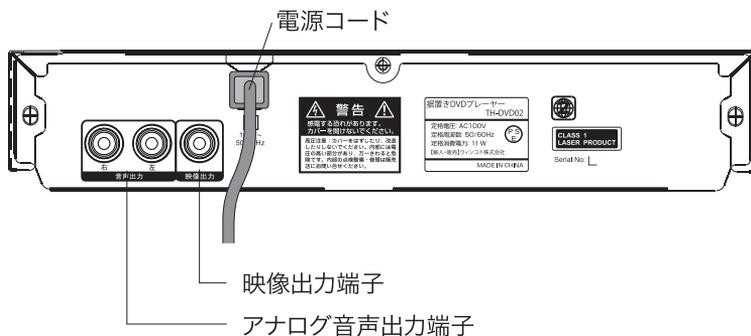
・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称 (本体)

●正面

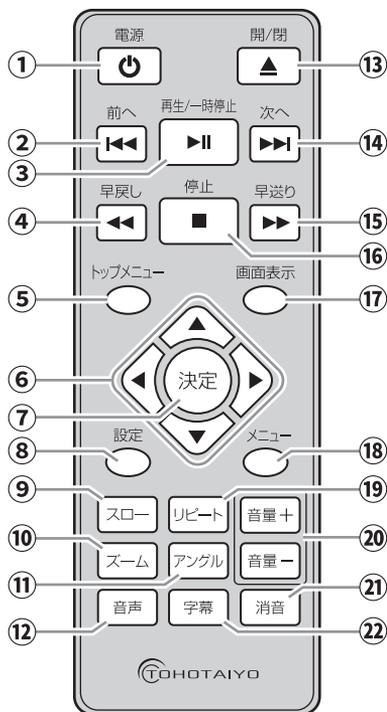


●背面



各部名称(リモコン)

●ボタンと機能



① 電源

本機の電源を入/切します。

② 前へ

再生中のひとつ前のチャプターを再生します。

③ 再生/一時停止

再生中に押すと、その場で一時停止します。停止または一時停止中に押すと、再生を開始します。

④ 早戻し

再生中に押すと、早戻しします。

⑤ トップメニュー

DVD ビデオの場合、トップメニューに戻ります。

⑥ 方向(▲/▼/◀/▶)

DVD メニュー、設定画面などで、カーソル(選択部分)を移動します。

⑦ 決定

DVD メニュー、設定画面などで、選択されている部分を確定します。

⑧ 設定

本機の設定画面を開きます。

⑨ スロー

再生中に押すと、スロー再生をおこないます。

⑩ ズーム

画面の一部分を拡大・縮小表示します。

⑪ アングル

アングルの切り換えをおこないます。

⑫ 音声

音声の切り換えをおこないます。

⑬ 開/閉

ディスプレイを開閉します。

⑭ 次へ

再生中のひとつ後のチャプターを再生します。

⑮ 早送り

再生中に押すと、早送りします。

⑯ 停止

再生中に押すと、再生された位置で停止します。もう一度押すと、完全に停止します。

⑰ 画面表示

再生位置、チャプター経過時間などを画面に表示します。

⑱ メニュー

DVD ビデオのメニュー画面を表示します。

⑲ リピート

再生中のチャプター、タイトル、ディスク全体を繰り返し再生します。

⑳ 音量+/-

DVD プレーヤーの音量を調節します。

㉑ 消音

音声を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

㉒ 字幕

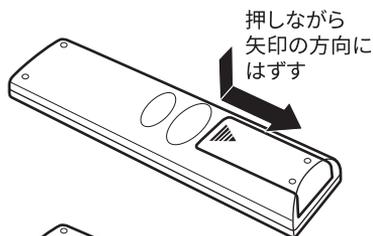
字幕の切り換えをおこないます。

リモコンについて

リモコン用乾電池の入れ方

1 電池カバーをはずす

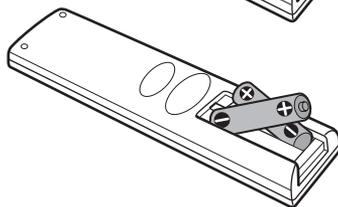
リモコン背面にある電池カバーの▽部を押しながら、矢印の方向にはずします。



2 単4形乾電池2本（付属品）を入れる

※ 乾電池はプラス(+)とマイナス(-)の向きを間違えないよう、正しく入れてください。

※ 付属の乾電池は動作確認用です。



3 電池カバーを元に戻す

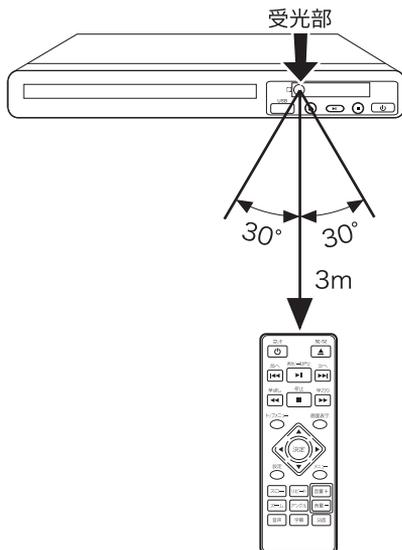
⚠ 注意

乾電池の誤った使いかたは、液もれや破裂の原因になります。以下の点にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の異なる乾電池（マンガン乾電池とアルカリ乾電池など）を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。
- 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

リモコンの使い方

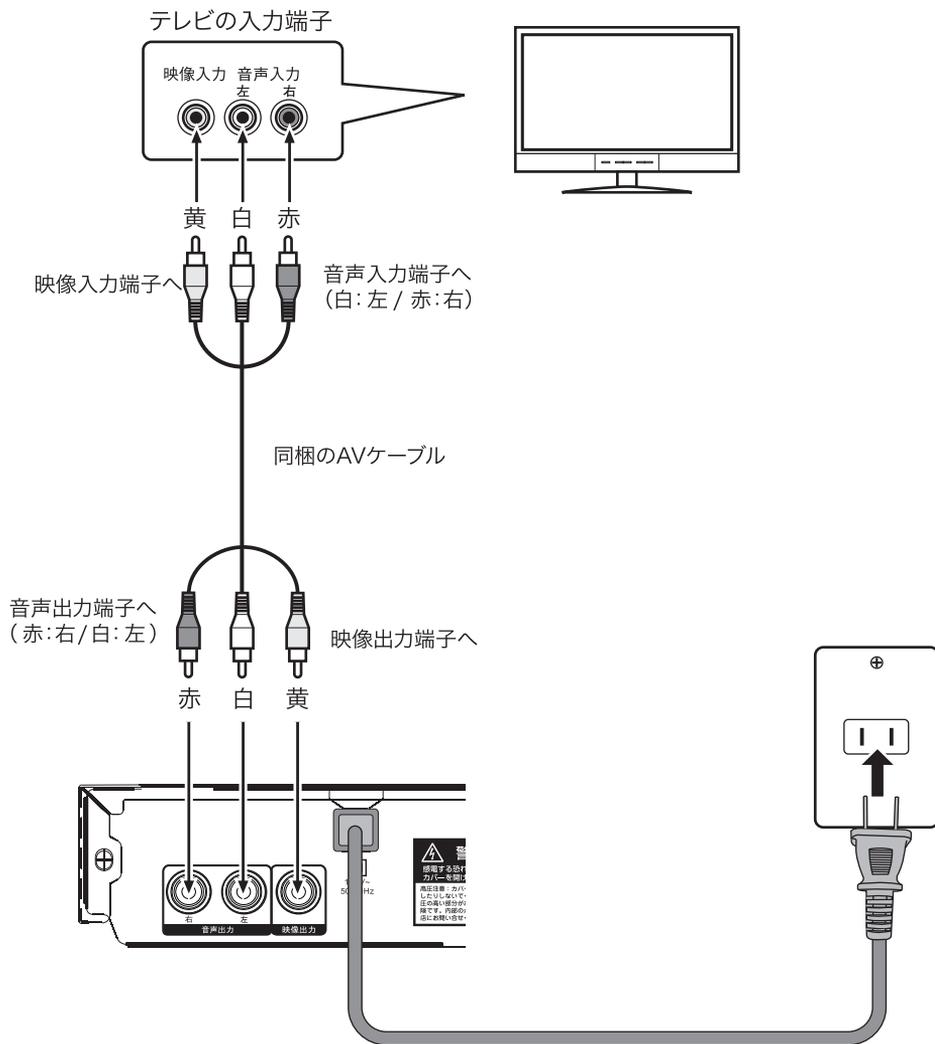
- リモコンは本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 本体の受光範囲は受光部より約3m以内、角度は上下左右30度以内です。



接続方法

テレビとの接続

- 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切り電源コードをコンセントから抜いておこなってください。
- 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。



準備

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
	開/閉 	ディスプレイを開閉するときに押します。
	再生/一時停止 	再生を開始したり、一時停止するときに押します。 また、通常の再生に戻るときに押します。
	停止 	停止するときに押します。(リモコンのみ)
	電源 	電源の入/切がおこなえます。

電源の入/切

本体の  またはリモコンの  を押す。

主電源がオンになり、ディスプレイに「HI」と表示されます。

もう一度、本体の  またはリモコンの  を押すと、ディスプレイに「OFF」と表示され、電源がオフになります。

- 使わないときは電源をお切りください。

音量の調節

リモコンの   を押す

リモコンの  を押すと音が大きくなり、
 を押すと音が小さくなります。

音量レベルは00から20です。

消音

 を押す

一時的に音を消すときはリモコンの  を押します。消音中は「消音」の表示が出ます。もう一度押すと「消音オフ」が表示され元の音量に戻ります。

その他

ボタン操作で無効な操作をすると“ ”が表示されます。

DVD/オーディオCDの再生

基本操作

1. 電源を入れる
 2. リモコンの  を押す
開/閉
ディスクトレイが開きます。
 3. ディスクをセットする
レーベル面を上にして入れます。
 4. ディスクトレイを閉める
自動的に読み込みがはじまり、読み込みが終了すると再生がはじまります。
- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。

その場合は     で
メニュー項目を選択し  を押してください。

メニュー操作

- 再生中に  を押す
メニュー画面が表示されます。
表示されるメニューはソフトにより異なります。
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

一時停止

1.  を押す
再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。
2. 再度  を押す
通常の再生に戻ります。

停止

1.  を押す
再生を停止して起動画面を表示します。
2.  を押す
ふたたび停止した所から再生がはじまります。
3.  を2回押す
再生を完全に停止します。

次へ/前へ

- 再生中または一時停止中に操作をします。
1.  を押す
次へ
次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。
 2.  を押す
前へ
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

- 再生中に操作します。
1.  を押す
早送り
押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。
- 2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍
← 通常の再生
- 早戻し
同様に  を押すと早戻し再生をします

DVD/オーディオCDの再生

リピート再生

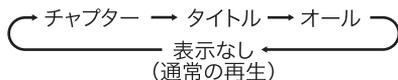
再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返して再生します。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート を押す

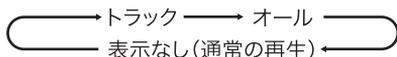
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- チャプター：選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル：選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール：ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD



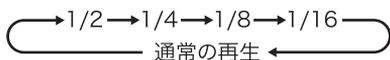
- トラック：選択したトラックがリピート再生されます。
- オール：すべてのトラックがリピート再生されます。

スロー再生

再生中に操作します。

スロー を押す

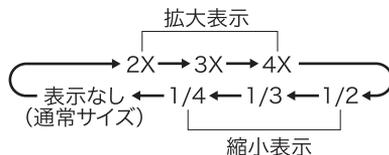
押すたびに再生速度が4段階で切り換わります。4段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



ズーム

ズーム を押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。画面には倍率が表示されます。



- ※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。
- 拡大表示されているときには拡大範囲が表示され を押して画像を移動することができます。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見ることができます。

再生中に を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

DVD/オーディオCDの再生

音声切換

DVD

- 複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に **音声** を押す

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に **字幕** を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

画面表示

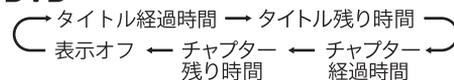
画面表示

 を押す

ボタンを押すたびに画面表示が切り換わりま

す。さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



オーディオCD



※ 時間のみ表示します。

USBメモリについて

USBメモリの接続

本機の電源が「切」の状態
で、USBメモリを挿入する

本体正面のUSB端子にUSBメモリを
図の向きで挿入してください。

※トレイにディスクが挿入されている
場合は、先にディスクを取り出して
おいてください。

メモ

- トレイ内にディスク（DVDまたはCD）
がセットされていると、USBメモリが
認識されません。
- メディアの優先度はディスク > USB
メモリの順番です。優先順位の高い
メディアがセットされていると、
下位のメディアは認識されません。

USBメモリの取り出し

再生等の操作を終了し、必ず本機
の電源を切ってからUSBメモリを
取り出す

⚠ 注意

本製品でUSBメモリを使うとき、
以下の注意事項を必ずお守り
ください。データの損失、USB
メモリの破損については保証
しかねます。

- ※ USBメモリの読み込み中、再生
中または動作終了直後に、USB
メモリを取り出したり、電源を
切ったりしないでください。
データが破損することがあり
ます。
- ※ 本製品で再生できるUSB2.0
対応のUSBメモリは最大32GB
までです。
- ※ 対応フォーマットはFAT32、
NTFSです。
- ※ 記録状態によっては再生
できない場合があります。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本機ではディスク、USBメモリに記録されたMP3、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート
MP3: 48~320kbps

※ MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

基本操作

1. CDまたはUSBメモリをセットする

2. CDまたはUSBメモリを選ぶ

- フォルダー/ファイルが表示されます。

お知らせ

※ 本機では表示できない文字や内容があります。

3. で再生したいフォルダー/ファイルをカーソルで選択する

フォルダーおよびファイル番号/総フォルダーおよびファイル数



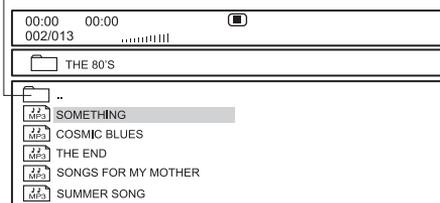
選択したフォルダー/ファイル(オレンジのカーソル)

DISC/USB

- フォルダーを選択したときは、フォルダー内のファイルを選択する
- フォルダーを選択したあと  または  を押すとフォルダー内を見ることができます。

- 上の階層に移動するときは  を押すか、“ ..”を選択し  を押します。

上の階層画面に戻ります



- 停止状態で  を押すと次のページに移動し、 を押すと前のページに移動します。

4. を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

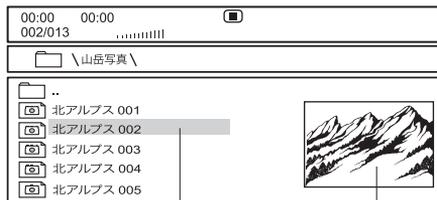
JPEGファイルについて

- JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。
- スライドショーの再生または一時停止中に     で画像を反転/回転させることができます。

停止(JPEGのとき)

-  を押す

再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネール(縮小画像)が表示されます。



現在のファイル
(オレンジのカーソル)

サムネール表示

各種ファイルの再生

停止 (MP3のとき)

 を押す

再生を停止します。

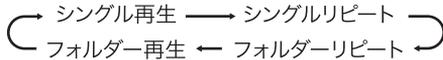
DVDと同様の操作

- 一時停止 13ページ参照
- 次へ/前へ 13ページ参照
- 早送り/早戻し 13ページ参照 (MP3のみ)

リピート再生

 を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



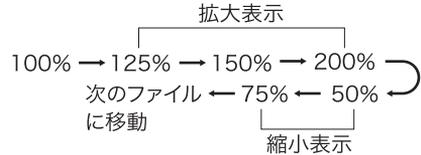
- シングル再生：
選択したファイルが再生されます。
 - シングルリピート：
選択したファイルがリピート再生されます。
 - フォルダーリピート：
選択したフォルダーがリピート再生されます。
 - フォルダー再生：
選択したフォルダーが再生されます。
- ※ JPEGファイル再生中に操作をしたときはフォルダー再生はありません。
- ※ JPEGのリピート再生中はリピート名が表示されます。

ズーム

 を押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



- ※ ズーム表示中はズーム表示は消えません。
- ズーム表示中は一時停止の状態になります。

  を押すとスライドショーが再開されます。

- ※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。
- 拡大表示されているとき    を押して画像を移動することができます。

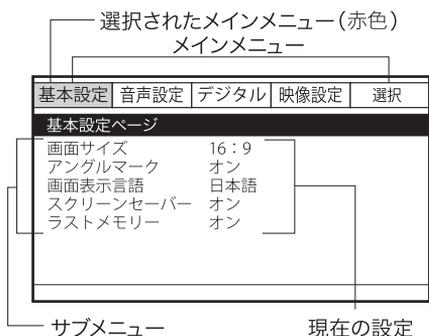
機器の設定

- 本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。

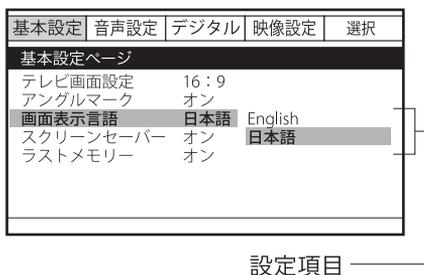
設定方法

1. 停止状態のとき を押す

設定画面が表示されます。



2. でメインメニューを選択し または を押す



3. でサブメニューを選択し を押す

設定項目にカーソルが移動します。

-  を押して設定項目にカーソルを移動することもできます。

4. で設定を選択する

選択したサブメニュー
(緑色のカーソル)

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
基本設定ページ				
テレビ画面設定	16:9			
アングルマーク	オン			
画面表示言語	日本語	English		
スクリーンセーバー	オン	日本語		
ラストメモリー	オン			

現在の設定(茶色のカーソル)

新しい設定(緑色のカーソル)

5. を押す

※ 設定項目によっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法に従ってください。

- 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。
- 他のメインメニューを設定するときは  を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

6. DVD設定を終了するときは を押す

機器の設定

基本設定

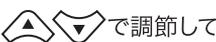
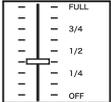
設定メニュー	説明
画面サイズ	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS : 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB : 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 ワイド : 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約3分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとDVD視聴時、停止または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に電源を入れたときにそこから再生します。

音声設定

設定メニュー	説明
スピーカー設定/ ダウンミックス	5.1チャンネル等マルチチャンネルで記録されたディスクの音声信号をフロント2チャンネルに変換させて再生します。 LT/RT : ダウンミックスモード ステレオ : 通常のステレオ

機器の設定

デジタル

設定メニュー	説明
デュアルモノ	ステレオのチャンネル数を設定します。 ステレオ : 通常のステレオ モノラル左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る モノラル右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る ミックスモノラル : 左右ミックスのモノラル
DRC	ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、 ダイナミックレンジを設定します。  で調節して  を押します。 

映像設定

設定メニュー	説明
シャープネス	画面の鮮明度を設定します。 高、中、低から選択します。
ブライトネス	明るさを調節します。 設定範囲は-20～+20です。   で調節して  を押します。
コントラスト	コントラストを調節します。 設定範囲は-16～+16です。   で調節して  を押します。

機器の設定

選択

※ディスクが入った状態では選択・設定できません。

設定メニュー	説明
テレビタイプ	テレビのシステムを選択します。 PALに設定すると方式が異なるため、映像が乱れたりカラーが出なくなることがあります。 PAL： 海外で使われているテレビ方式です。 自動： 自動で選択します。 NTSC： 日本のテレビ方式です。
音声言語	音声言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先されます)
字幕言語	字幕言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語、オフから選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先されます)
メニュー言語	ディスクメニューの言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先されます)
初期設定	工場出荷時の設定に戻ります。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。

● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none">電源プラグが抜けている。電源プラグが抜けかかっている。	<ul style="list-style-type: none">電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">電池の極性+/-が間違っている。	<ul style="list-style-type: none">電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。
	<ul style="list-style-type: none">電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">新しい電池と交換してください。
	<ul style="list-style-type: none">リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	<ul style="list-style-type: none">本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	<ul style="list-style-type: none">リモコンの受光範囲を超えている。	<ul style="list-style-type: none">受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
画面も音も出ない	<ul style="list-style-type: none">ケーブル類は正しく接続されていますか。	<ul style="list-style-type: none">ケーブル類の接続を確認してください。
再生ができない	<ul style="list-style-type: none">テレビの入力切替は正しくされていますか。	<ul style="list-style-type: none">テレビの入力切替を確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">ディスクが入っていない。ディスクトレイが閉まっていない。	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押して確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">ディスクが裏返しに入っている。	<ul style="list-style-type: none">レーベル面を上にしてセットしてください。

故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ ディスクが傷ついているか、汚れている。	・ ディスクを取り替えるか、汚れを取り除いてください。
	・ ディスクの機械部が結露状態になっていませんか。	・ ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	・ リージョンコードが合っていない。	・ 本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	・ ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクではありませんか。	・ 本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	・ 一時停止状態になっていませんか。	・ 再生/一時停止ボタンを押してください。
画像が出ない	・ 本機で再生できないディスクが入ってる。	・ 本機で再生できるディスクを入れてください。
音声が出ない	・ AVケーブルが抜けている。	・ 正しく接続されているか確認してください。
画像が乱れる	・ AVケーブルが抜けている。	・ 正しく接続されているか確認してください。
	・ 早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・ 早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・ これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・ これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

免責事項

- ※地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

DVD/CD について

- ※DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

データについて

- ※MP3/WMA ファイルやJPEG ファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本機で使用するによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※誤った使いかたをするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

アフターサービス

- 万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。（有料）
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

保証書

本製品には保証書が付いています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

製品仕様

プレーヤー本体

製品名	据置きDVDプレーヤー
品番	TH-DVD02
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	11W
入出力端子	音声/映像出力、USB端子
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW、
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、VCD、CD-DA、MP3、JPEG
メディア最大容量	USB2.0対応USBメモリ:最大32GB
信号方式	NTSC/PAL
リモコン電源	単4形乾電池×2
リモコン到達距離	3m以内(本体リモコン受光部正面から)
付属品	リモコン、AVケーブル、取扱説明書、保証書、単4乾電池×2(動作確認用)
外形寸法	約225(幅)×190(奥行)×46(高さ)mm
本体質量	約673g
製造国	中国

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

【輸入・販売】ウィンコード株式会社

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里2丁目22番3号

ステーションプラザタワーアネックスウエスト6F

TEL : 03-5615-2414

E-mail : support@wincod.co.jp

受付時間 : 10時～17時 月曜日～金曜日(土日祝日を除く)

保証書

品名	据置DVDプレーヤー		
品番	TH-DVD02		
無料修理保証期間	お買上げ年月日: 年 月 日より1年間(本体)		
お客様	ご氏名	様	
	ご住所	〒	
販売店	店名	印	
	住所		
	TEL		

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちにお買上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために、記載内容を利用していただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社各販売店へご相談ください。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、取付場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご掲示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークション等において入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

【輸入・販売】ウィンコード株式会社

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里2丁目22番3号

ステーションプラザタワーアネックスウェスト6F

TEL : 03-5615-2414

E-mail : support@wincod.co.jp

受付時間 : 10時～17時 月曜日～金曜日(土日祝日を除く)